

# 令和6年度 事業報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

一般財団法人 飛騨地域地場産業振興センター

令和5年5月に、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、行動制限等の影響を受けていた旅行・観光関連産業が徐々に回復をみせ、高山市の令和6年の観光入込客数は、442万2千人となり、うち外国人宿泊者数は、過去最高の76万9,743人となりました。

このような情勢の中、当センターでは、令和4年9月にとりまとめた経営の「検討結果とりまとめ」に基づき事業を実施しました。特に、課題となっている飛騨地域の伝統工芸職人の後継者について、一位一刀彫の技術に由来する飛騨木彫の後継者を2名、飛騨春慶の塗師の後継者1名を確保することが出来ました。また、当センター1階ギャラリーでの「飛騨ものづくり展」を3回開催し、市民や観光客に飛騨のものづくりの技とところを伝え、来館者の増加に繋げました。

令和6年度に実施した主要事業の概況は、次のとおりです。

## I. 公益目的事業

### 1. 地場産品展示・普及事業

#### (1) 飛騨・暮らしの工芸品展示会事業

##### ①実施目的

飛騨地域には、伝統的工芸品（飛騨春慶・一位一刀彫）の他にも、布製品・木工・和紙・ガラス・陶器・染物・竹細工など数多くの優れた工芸品が作られており、全国的知名度・認知度を高めるため、積極的なPRが必要であることから、これら工芸品の良さを広くPRするための展示会を実施した。

②実施期間 令和7年2月13日（木）～18日（火） 6日間

③実施場所 兵庫県神戸市中央区三宮1-10-1  
さんちかホール（約250㎡）

④出展者数 7社

##### ⑤展示内容

###### ア. 工芸品展示コーナー

飛騨春慶、一位一刀彫、陶器、布製品、染物、竹細工、和紙、ガラス、  
わら細工、木工小物、木工家具 等

###### イ. 観光・工芸品パンフレットコーナー

⑥来場者数 1,698人

#### (2) 飛騨の伝統的工芸品展

##### ①実施目的

飛騨地域の代表的工芸品である飛騨春慶、一位一刀彫及び陶磁器（小糸焼・渋草焼）を、観光客・市民に向け広く紹介することで、伝統的工芸品の魅力の再発見、販路拡大につなげることを目的に実施した。

- ②実施期間 令和6年11月1日（金）～7日（木） 7日間  
9：00～19：00  
（展示は、12月1日まで常設展示として継続）
- ③実施場所 飛騨高山まちの博物館  
高山市上一之町75
- ④展示内容 飛騨春慶、一位一刀彫、小糸焼、渋草焼芳国舎 72点
- ⑤来場者数 1,527人

### （3）地場産品普及開拓事業

#### ①実施目的

飛騨地域の伝統的工芸品・郷土工芸品の普及と販路開拓を目的に、首都圏において展示会を実施した。

- ②実施期間 令和6年12月6日（金）～19日（木） 14日間  
11：00～19：00  
（初日は12時から／最終日は18時まで）
- ③実施場所 伝統工芸青山スクエア  
東京都港区赤坂8丁目1番22号
- ④出品内容 7工芸品  
飛騨春慶、一位一刀彫、渋草焼芳国舎、小糸焼、飛騨染、  
飛騨さしこ、山中和紙
- ⑤来場者数 2,871人

### （4）飛騨ものづくり展

#### ①実施目的

飛騨地域の優れたものづくりのPRを目的に、地場産センター1階 匠&クラフトギャラリーにおいて企画展を3回（第6回、第7回、第8回）実施した。

- ②実施場所 飛騨地域地場産業振興センター  
飛騨・匠&クラフトギャラリー

#### ③実施内容

##### ア. 第6回 飛騨ものづくり展

テーマ：飛騨の木彫りの技とところ

実施期間：令和6年4月20日（土）～7月28日（日） 100日間

内容：飛騨の木彫りをテーマに企画展を開催した。

出品者：8社

来場者数：1,926人

##### イ. 第7回 飛騨ものづくり展

テーマ：漆の美・輪島塗と飛騨春慶

実施期間：令和6年9月14日（土）～12月22日（日） 100日間

内容：漆の美をテーマに企画展を開催した。

出品者：6社

来場者数：2,406人

ウ. 第8回 飛騨ものづくり展

テーマ：木のおもちゃ

実施期間：令和7年1月11日（土）～3月31日（月） 80日間

内容：木のおもちゃをテーマに企画展を開催した。

出品者：7社

来場者数：1,661人

出前展：令和7年2月25日（火）高山市朝日保育園

④来場者数（3回合計） 5,993人

## 2. 地域人材確保・養成事業

### （1）飛騨地域ものづくり技能向上研修

#### ①実施目的

飛騨地域には、伝統工芸を始めとして、多くの優れた技や技術が蓄積されており、次の世代へ引き継がれることが重要である。家具や木工の若手を対象に、第一線の職人から直接指導してもらうことで、技能の向上・ものづくり意識の啓発を目的に実施した。

②実施期間 令和6年8月21日（水）～ 令和7年1月26日（日）

#### ③研修内容

ア. 板物（留付）（10名が2回研修。延べ2回・20名）

飛騨春慶の木地の一つである板物（留付）の制作を通し、伝統工芸における木地加工の基礎を習得した。

課題 <六角小鉢、隅切二段弁当箱>

カンナの調整、木地加工、底板入れ

講師 小鳥春慶木地製作所 小鳥 昇一 氏

参加者 10名

イ. 春慶塗（11名が10回研修。延べ10回・110名）

当地の代表的工芸品である春慶塗の方法を通し、漆の扱い方・漆の塗り方の基礎を習得した。

課題 目止め、下地、下塗り、上塗り

講師 鈴木漆器 鈴木 俊文 氏

参加者 11名

ウ. 木彫（2組（7名1組）が7回研修。延べ14回・98名）

屋台彫刻や寺社建築の装飾にも使われる木彫の基礎を習得した。

課題 <ほおずき>

粗彫り、中彫り、仕上彫り

講師 小坂彫房 小坂 礼之 氏

参加者 14名

※3種類の研修に参加した人数等

- ・実人数 35名
- ・延べ回数 26回
- ・延べ人数 228名

## (2) 伝統工芸後継者育成インターンシップ事業

### ①実施目的

飛騨地域の伝統工芸は、職人の高齢化と後継者不足が課題となっているため、伝統工芸の後継者を育成するためのインターンシップ事業を実施した。

### ②実施内容

国の伝統的工芸品に指定されている「飛騨春慶」の流れを汲む「野川塗師屋」の塗師の研修生採用を目的とした1泊2日のインターンシップを実施。

ア. 応募数 50名

イ. 一次選考（書類選考）12名選定

ウ. 二次選考（オンライングループ面談）

実施日：令和6年8月8日（木）・9日（金）

参加者：11名 インターンシップ参加者5名を決定

エ. インターンシップ及び面接会実施

実施日：令和6年8月26日（月）・27日（火）

実施場所：野川塗師屋（見学、仕事体験、面接会）、飛騨高山まちの博物館（見学）、地場産センター（座談会）

参加者：4名

オ. 成果 研修生1名誕生

## 3. 地場産業活性化対策事業

### (1) 飛騨の味まつり

#### ①実施目的

飛騨地域で生産される食料品を広く紹介し、「飛騨の味」の需要促進と販路拡大を図ることを目的に、春と秋の2回（第72・73回）実施をした。

#### ②実施内容

<春>

ア. 実施期間 令和6年6月1日（土）・2日（日）2日間

イ. 実施場所 飛騨高山まちの体験交流館 交流広場

ウ. 出店者数 24（高山市 13 飛騨市 5 下呂市 1  
飛騨地域 1 その他 4）

エ. 来場者数 7, 175人

<秋>

ア. 実施期間 令和6年10月5日（土）・6日（日）2日間

イ. 実施場所 飛騨高山まちの体験交流館 交流広場

ウ. 出店者数 23（高山市 12 飛騨市 4 下呂市 1  
飛騨地域 1 その他 5）

エ. 来場者数 10, 564人

## (2) 親子伝統的工芸品体験教室

### ①実施目的

飛騨地域の代表的工芸品である一位一刀彫を実際に体験してもらうことで一位一刀彫への理解を深め、ものづくりへの関心を高めてもらうため、夏休みを利用して親子による一位一刀彫の体験教室を実施した。

②実施日 令和6年7月27日(土)

③参加者 15組 30名

## (3) 地域活性化促進事業

下記の事業に負担金を支出し、支援を行った。

- ・飛騨高山観光客誘致推進事業

## 4. 地場産業販路開拓事業

### (1) 飛騨のクラフト販路開拓事業

#### ①実施目的

飛騨地域に育っているクラフト制作者(飛騨のつくり手の会、飛騨の木工房の会)の作品を広く紹介し、需要を促進することによりクラフト制作が集積された産業として進展することを目的に実施した。

②実施期間 令和6年10月19日(土)～23日(水)5日間

③実施場所 飛騨・世界生活文化センター  
高山市千島町900-1  
飛騨の家具フェスティバルに出展

④出展者数 19社

⑤来場者数 4,723人

## 5. その他の事業

### (1) 「2024 飛騨の家具フェスティバル」

飛騨の家具フェスティバル実行委員会の実施した事業に、後援団体として事業の推進に協力した。

①主 催 (協) 飛騨木工連合会

②開催期間 令和6年10月19日(土)～23日(水)5日間

③来場者数 32,500人

## II. 収益事業の状況

### 1. 地場産会館運営事業

#### (1) 地下埋設灯油タンク内面ライニング工事

- ・ 法的根拠 危険物の規則に関する規則等の一部を改正する省令（平成22年総務省省令第71号）等に基づく油漏れ防止工事。
- ・ 施工者 株式会社 みの谷 高山市花里町4丁目78番地
- ・ 工事費 2,156,000円  
負担内訳：地場産センター 1,401,400円  
高山商工会議所 754,600円（工事費の35%）
- ・ 工事完成検査日 令和6年7月23日

#### (2) 施設利用状況

令和6年度の諸施設の使用状況は、下表の通りです。

延べ利用回数 510回（前年比 94回減）  
施設利用料収入 2,786,025円（前年比 1,683,055円減）

単位：円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
施設利用料	2,549,989	3,572,415	3,596,769	4,469,080	2,786,025
利用回数	423	484	605	604	510

[コロナによる貸館業務の停止及び時間短縮状況等]

- ・ 第4波 令和3年4月26日～6月20日（56日間） 貸館業務の時間短縮
- ・ 第5波 令和3年8月27日～9月30日（35日間） 原則貸館業務の停止
- ・ 第6波 令和4年1月21日～3月6日（45日間） 貸館業務の時間短縮
- ・ 第7波 令和4年7月15日～9月30日（78日間） BA.5対策強化宣言
- ・ 第8波 令和4年12月23日～令和5年2月5日（44日間）

医療ひっ迫防止対策宣言

◎令和5年5月8日 新型コロナウイルス感染症 5類感染症に移行

### 2. 高山市営広小路駐車場管理事業

#### 駐車場利用状況

令和6年度の駐車場の利用状況は、下表の通りです。

延べ利用台数 27,425台（前年比 247台減）  
駐車料金収入 13,300,350円（前年比 91,720円増）

単位：円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
駐 車 場 利 用 料	7,933,440	8,294,650	12,694,520	13,208,630	13,300,350
利 用 台 数	26,919	26,154	31,637	27,672	27,425

※令和5年1月に精算機が更新され、利用台数のカウントが定期券等を除く台数となった。

### Ⅲ. 管理事業の状況

#### 1. 理事会・評議員会の開催

当センターの適正・円滑な運営を図るため、理事会・評議員会を開催した。

##### (1) 理事会

- ① 第1回理事会 令和6年5月29日（水）
  - ・主な審議内容 令和5年度事業報告及び決算報告の承認
- ② 第2回理事会 令和7年3月28日（金）
  - ・主な審議内容 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認

##### (2) 評議員会

- ① 書面議決 令和6年4月1日（月）
  - ・主な審議事項 理事の選任（みなし決議）
- ② 定時評議員会 令和6年6月20日（木）
  - ・主な審議内容 令和5年度決算書類の承認
- ③ 書面議決 令和6年6月26日（水）・6月28日（金）
  - ・主な審議事項 理事及び監事の選任（みなし決議）

#### 2. 経営検討委員会の開催

- ① 第5回経営検討委員会 令和6年10月29日（火）
  - ・主な審議内容 令和6年度事業の進捗状況について

#### 3. 各種推薦

- ① 飛騨高山の名匠認定
  - ・安土忠久 吹きガラス工法による製品製造  
令和6年11月20日推薦 令和7年2月7日認定
  - ・松山正和 陶磁器製造工・窯業絵付師  
令和6年11月20日推薦 令和7年2月7日認定
- ② 卓越した技能者の岐阜県知事表彰
  - ・高田慈眼 木工製品製造（仏像）

令和6年7月19日推薦 令和6年12月3日表彰

- ③ 卓越技能者の厚生労働大臣表彰
- ・高田慈眼 木工製品製造（仏像）  
令和7年1月23日推薦